

✧ 校報松風

新山小学校 学校だより
令和6年度 第19号
令和6年10月15日

前学期終業式、そして、後学期へ

10月10日(木)に前学期終業式を行いました。

前学期には、入学式、運動会、5年の自然教室、6年の修学旅行などの大きな行事や松ぼっくり活動、花や野菜の栽培などの様々な活動がありました。学校全体としては、「思いやる子 かんがえる子 きたえる子」を目指して、自分や周りの人のよさに気付く、考えを伝え合って共に学ぶ、自分から学ぶ、生活・心・身体を整え、物事に粘り強く取り組む、といったことに子どもたちも教職員も努力と挑戦を続けてきました。



この日、子どもたちは、通知表「あゆみ」を持ち帰りました(1年生は生まれて初めての通知表ですね)。4月からの6か月間、新山小での多くの活動を通して成長してきた内容が記されています。各家庭でも、子どもたちのがんばりと成長を振り返り、お褒めの言葉や励ましの言葉を掛けてくださったことと思います。

そして、今日、10月15日(火)からは後学期が始まりました。

前学期の終業式の中で、後学期は次の学年に向かう大切な期間であることを話しました。子どもたちにとっては、一つ上の学年の子どもたちが、具体的な目標とする姿です。ということは、一人一人全員が、目標とされる人でもあるということです。自分が一つ下の学年の子どもたちの目標になっているのですから、それにふさわしい行動を取らなければいけないと話しました。

新山小の子どもたち全員が、一つ上の学年に向けて、毎日の学習や行事の中で、確実に力をつけていってほしいと思います。人と比べる必要はありません。自分の中で「思いやる子 かんがえる子 きたえる子」を目指して、力が伸びていくように努力していくことが大切です。努力する姿こそが、一つ下の学年の皆さんの目標となるにふさわしい姿だと思います。新山小の教職員は、後学期も、努力を惜しまない子どもたちをしっかりと支えていきます。

※なお、終業式では、子どもたちを代表して、1年木内**さん、3年村井**さん、5年菊地**さんの3人が、前学期の思い出やがんばりと後学期のめあてを立派に発表しました(そのすばらしい内容は裏面です)。

～ お知らせ ～

由利地区沿岸防犯協会様より、防犯啓発用反射バンドが、4～6年生の皆さんに贈呈されました。「くるん」と曲がって、腕などに巻き付くタイプのバンドです。ご活用ください。



前学期の思い出やがんばりと後学期のめあて

ぜんがっきのおもいで
一年 きのうち * *



うにゆうがくしたとき、またまえとおなじほいくえんのひととあえたりになあたらしくとがいたりして、たのしいことがいっぱいあったから、がんばってにゆうがくしてよかったです。うんどうかいでは、八十メートルそうでーいになりました。がんばるきもちをたくさんもったからだとおもいます。はじめたとき、はじめておそうじをよやくをやるとき、はじめてそうじをやったとき、たくさんのおもいでができました。二ねんせいとさくらんぼペアになって、あさがおのたねのプレゼントをもらったり、いっしょにがっこうたんけんをしたり、まつぼっくりかっどうもあつて、たのしいことがいっぱいできてよかったです。たのしいことがいっぱいできてよかったです。ピコンコードをにゆうりよくするのがたいへんだっただ、がんばれてよかったですとおもいました。はじめたのしゆくだも、とてもたのしくできて、せんせいがんばってほしいとおもっているんだあつてつたわってききました。ぜんがっきがもうおわるということをして、はじめてがいはいたけど、がんばれてよかったですとおもいます。また、二ねんせいとさくらんぼペアでかっどうをしたいです。まつぼっくりかっどうに、かんしゃのきもちをつたえたいです。べんきょうでは、かんじをかつこよくかこうがっきが、とてもたのしみです。

前学期ががんばったことと後学期にがんばりたいこと
三年 村井 * *



前学期にがんばったことは、体育のハードルです。リズムに合わせてぶのが大変だったけれど、たくさん練習していたら、リズムのってきて、速く足を動かせるようになりました。発表もがんばりました。自分の考えをたくさん発表して、みんなに伝えることができて、よかったです。児童会でやったあいさつ運動で、三年生がたんとあいつつ運動で、声で、みんなにあいつつをしました。学ぶん・チャレンジ・プログラムツアーでは、まいーれに行きました。ししまいの体験をしたり、みんなでおべんとうを食べたりしたのも、よい思い出になりました。後学期にがんばりたいことは、かけっこチャレンジデーです。去年より上のじゆんいになれるように、体育の時間や休み時間に、たくさん走りたいたいと思います。楽しみなことは、新しい校舎でべんきょうすることです。新しい教室を早く見てみたいですね。校舎をながら、大切につかうようにしたいです。後学期は、四年生になるためがんばりたいです。

前学期の思い出と今後の目標
五年 菊地 * *



わたしの前学期の思い出で、一番心に残っているのは、運動会での新山ハリケンです。勝てなかつたけれど、四人一棒をもち、他のクラスと競争するのが楽しかったです。わたしたちの学年のめあては「百六人いっでも、みんなであつても、笑顔を満開スマイル学年」です。四人で力を合わせたことも、クラス全員で作戦を考えたことも、そして終わってからも、学年全員で、勝敗に関係なく笑顔になったことも、嬉しかったことです。クラス替えをしたばかりだったのが、けれども、新しい友達と、しっかり友情を深めることができたと思います。他にも、自然教室では活動班のみんなと、力を合わせて、たくさん活動ができました。野外炊飯で作ったカレーは、スープのように水っぽかったけれど、おいしかったことです。みんなの顔が、笑顔がいっぱいになったことが、印象に残りました。そして音楽集会。わたしは吹奏楽部なのですが、部活の演奏とは違って、楽器の演奏が苦手な人がいても、なれていない人がいても、みんなが教え合いい励まし合って、ハーモニーをつくり上げていったことが楽しかったです。めあての通り、笑顔満開の前学期になりました。後学期からは、勉強です。来年は六年生です。松ぼっくり活動で活躍している六年生のように、自分の意見を堂々と話して、全校のお手本となる六年生になりたいと思っています。そうなるためにも、間違いをおそれず、積極的に自分の意見を発表しながら、毎日の授業にのぞみたいですね。それを継続することで、どんなときでも活躍できる力を養うこともできると思います。二つ目は、部活です。わたしたち五年生は、四人しかいません。来年、後輩にもしっかりと教え、引っぱっていきけるようになりたいです。そのために、何を考えても、自分ができる範囲で、練習を頑張りたいです。上だと思っても、自分ができる範囲で、練習を頑張りたいです。切らずに、毎日努力を、練習を頑張りたいです。生きている心が大切です。今の気持ちを忘れず、生きている心が大切です。頑張りたいと思います。